



# 檜小だより

檜原学園檜原小学校



1月号

令和3年度

1月11日(火)

ホームページアドレス <http://rlco.jp/hinoharasyougakkou/>

## 今年の予定を見てみると・・・？

校長 乙津 秀敏

新年あけましておめでとうございます。この年末年始は皆様いかがお過ごしだったでしょうか。今日から3学期が始まりました。各教室とも新年を迎え、やる気に満ちた顔で一杯です。今年もどんなドラマが繰り広げられるかと今からとても楽しみです。

さて、そんな新年を迎え今年はどうなことが予定されているのかな？と手元にあるカレンダーをめくってみました。まず目に付くのは冬季オリンピックです。昨夏の東京オリンピックパラリンピックに続き、この冬は冬季オリンピックが予定されています。再び華麗な演技や熱い戦いが繰り広げられるかと思うととても楽しみです。そして更にカレンダーをめくっていくと・・・ありました。とても大きな事が予定されていました。何かと言うと、日本の成年年齢の変更です。1876年(明治9年)以来140年以上続いてきた「20歳で成年」という考えがついに「18歳で成年」に4月1日から変わります。現在小学生である子供たちが成年に達するのは18歳となるわけですから、今の6年生はあと6年で成年ということです。もう少し詳しく知りたくなったので、この「成年年齢の引下げ」とはどういうことなのかを法務省のHPを探ってみました。すると民法(成年年齢関係)改正Q&Aコーナーにこのような記載がありました。

Q1 どうして民法の成年年齢を18歳に引き下げるのですか？

これに対する答えの中に、「世界的にも、成年年齢を18歳とするのが主流です。成年年齢を18歳に引き下げることは、18歳、19歳の若者の自己決定権を尊重するものであり、その積極的な社会参加を促すことになると考えられます。」と記載されていました。

Q3 成年年齢の引き下げによって、18歳で何ができるようになるのですか？

これに対する答えの中に、「一人で有効な契約をすることができる年齢という意味と、父母の親権に服さなくなる年齢という意味があります。～途中略～自分の住む場所(居所)を自分の意志で決めたり、進学や就職などの進路決定についても、自分の意志で決めることができるようになります。」と記載されていました。

このQ&Aコーナーにはこれ以外にも具体的に何ができるようになるのかということや、成人式のこと等が記載されています。大きな変化ですので、これから子供たちが成年年齢を迎えることになる本校の保護者の皆様には大いに関係してくる話かと思しますので、一度確認してみるといいかも知れません。尚、上記Q3の答えを読むといろいろと心配してしまう方もいらっしゃるかと思いますが、18歳を迎えるまでには、小学校、中学校の9年間と卒業後3年間の進学先や社会の中での学習期間があります。ですので、これら期間を通じてしっかりと成年として立ち立つ力を周囲の大人がみんなで協力して育てていくことが大切かと思えます。

さて、このような年を迎えるに当たり、学校では引き続き一人一人を大切に、自己肯定感・自己有用感を育むと同時に、他人を自分と同じように大切に育んで参ります。そして一人一人が集団の中で協力しながら最大限自己の力を発揮できるよう様々な活動に取り組みさせて参ります。これらを着実に実施していくことにより、人生のあらゆる場面でしっかりと自分自身で意志決定できる力を育て、ひいては未来の世界を担う人材を育成していきたいと考えています。新しいカレンダーを見て、胸一杯に希望を抱く・・・。そんな子供たちの背中を支えながら時にはそっと押してあげる。学校は、そんな存在になれたらいいなと思っています。もちろん地域や保護者の皆様と一緒に・・・。令和4年が始まりました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

## 書き初め展

1月17日(月)～21日(金)まで、書き初め展を行います。展示場所は、各教室前の廊下になります。書き初め展期間中、学校公開等はありませんが、お時間のある時にご来校いただき、ご覧ください。

また、日頃の書写の学習を生かして、子供たちが書いた作品を、ぜひ褒めていただきますようよろしくお願いいたします。

- 1年生 } 硬筆
- 2年生 }
- 3年生 「お正月」
- 4年生 「元気な子」
- 5年生 「平和の光」
- 6年生 「夢の実現」



学芸的行事委員会 工藤由里子

## 1月の生活目標

### きまりを守って生活しよう

冬休みが終わり、一年で最も寒い季節がやってきました。寒さの厳しい時期は、重ね着をすることで、体温を保ち、風邪や感染症を防ぐことができます。清潔な下着を身に付け、その上にTシャツやブラウス、トレーナーやセーターなど上着を重ねることで、体温を調節したいものです。コート・ジャンパー、手袋やマフラー、携帯用カイロは、授業中は身に付けられないきまりとなっています。厚手のダウンコートの下は、半袖Tシャツ1枚で登校しているお子さんも見かけますが、それでは寒い場合もありますので、重ね着による工夫をお願いいたします。感染症が流行しやすい時期でもありますので、檜原小学校のきまりを今まで以上に意識し、元気に乗り切ってほしいと願っています。

生活指導部 河野 香織

## なわとび週間

1月17日(月)から2月10日(木)までなわとび週間となります。この期間は、休み時間に全校でなわとびに取り組み、新しい跳び方に挑戦したり、跳ぶ回数を増やせるように練習したりします。

前半の期間では、記録を少しでも伸ばすことができるよう先生方や友達と一緒に取り組みます。後半の期間では、自主的に取り組み、さらに記録を伸ばすことを目指していきます。

なわとび運動は、全身持久力・敏捷性・跳躍力などの運動能力を向上させるために効果的な運動ですので、なわとび週間が終わってからも、友達と楽しみながら取り組み、なわとびに一層親しんでいけるように進めていきたいと考えています。

体育的行事委員会  
藤澤 紫織



## ユニセフ募金活動

12月1日、2日に実施したユニセフ募金活動では、皆様のご協力ありがとうございました。おかげさまで、今年度は檜原学園全体で、**25,469円**の募金が集まりました。檜原中学校生徒会と共同でユニセフへ送金を行います。皆様の善意が、世界の子供たちへ届き、笑顔をうむことを願っています。

募金活動前日の11月30日には、企画委員会の5、6年生がユニセフ集会を開きました。世界の出来事を知ること、そして自分にできることを考え行動に移すことを全校児童に呼びかけました。今年度の檜原小SDGsの取組を広げていきました。



企画委員会担当  
河野 香織  
吉井 美里

## 西多摩郡連合図工展のご案内

令和4年1月29日(土)～1月30日(日)に西多摩郡連合図工展を開催する予定です。

今年度は、日の出町立本宿小学校体育館にて行います。詳細については後日、開催案内を配布しますのでそちらをご確認ください。

檜原小学校は全児童の作品を展示いたします。保護者の皆様のご来場をお待ちしております。

連合図工展担当 松澤 孝太郎

## 学校評価へのご協力ありがとうございました。

学校評価アンケートをご提出いただき誠にありがとうございました。皆様からいただいたご意見は、今後の学校作りに活かしていきたいと思っております。

学校評価のまとめにつきましては、別紙をご覧ください。

